

お化粧していて本当に女っぽい

一月二十日 月曜日 お化粧していて本当に女っぽい

朝、起きると、大変暗く、雪がチラチラと風におされながら降る。

「この調子では大雪になるなあ。」と思い、傘をカバンの中にはさみ、家を出た。

観月橋を渡る時、特に風が強い。

橋の下の宇治川の濃い緑色の水が凍るように冷たく見えた。

中書島の駅にいる時が、

一番雪がきつかったと思う。

駅に着くと、雪の為、他の人たちは、ほとんど、屋根のある

プラットホームの方に群がる。

僕は反対に、そこから雪の降る方へ出た。

それは人が多すぎ、また、電車乗る時には、どうせ、

出ていかねばならぬからだ。

少し寒かったが、我慢していたら、

すぐ、大島が来たので、

大島の傘の中にもぐった。急行に乗ったとたん、すぐ座れた。

京阪三条に着くと、雪はもう降っていない。空も少し晴れている。

